

科目名	国家試験対策							
科目名(英)	national qualifications measure							
単位数	3		時間数	45		担当者	中村 直輝	
実施年度	2022		実施時期	後期		担当者実務経験	専門式場:ウエディングプランナー(8年) ドレスショップマネージャー(2年)	
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科 2年							
授業概要	ブライダル・ウエディング科が受験する国家試験(ブライダルコーディネーター技能検定3級)の筆記問題及び視聴覚(映像)問題の対策を行う。							
授業形式	講義: ○		演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標		
	○	○				検定の過去問(筆記問題)対策を行い、筆記問題の正答率を高める。		
	○	○				検定の過去問(映像問題)対策を行い、映像問題の正答率を高める。		
テキスト・教材 参考図書	BIA ABC検定過去問(2019～2007) BIA ブライダルコーディネーターテキスト<スタンダード>、BIAブライダル用語辞典							
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示	
	1	国家資格試験の概要説明(筆記問題・視聴覚問題)					ブライダルのお仕事「職種紹介」について読んでおく	
	2	過去問 ABC検定2021・2020 (筆記問題対策)① 回答と説明					なし	
	3	過去問 ABC検定2019・2018 (筆記問題対策)② 回答と説明					前回の計算プリントの見直し	
	4	過去問 ABC検定2017・2016 (筆記問題対策)③ 回答と説明					前回の計算プリントの見直し	
	5	過去問 ABC検定2015・2014 (筆記問題対策)④ 回答と説明					前回の計算プリントの見直し	
	6	過去問 ABC検定2013・2012 (筆記問題対策)⑤ 回答と説明					前回の計算プリントの見直し	
	7	過去問 ABC検定2011・2010 (筆記問題対策)⑥ 回答と説明					前回の計算プリントの見直し	
	8	過去問 ABC検定2009・2008 (筆記問題対策)⑦ 回答と説明					前回の計算プリントの見直し	
	9	過去問 ABC検定2021・2020 (筆記問題対策)⑧ 回答と説明					前回の計算プリントの見直し	
	10	最近のブライダル業界を考える(時事問題対策)①					前回の計算プリントの見直し	
	11	最近のブライダル業界を考える(時事問題対策)②					前回の計算プリントの見直し	
	12	視聴覚問題対策①					来館アンケート作成・前回の計算プリントの見直し	
	13	視聴覚問題対策②					前回の計算プリントの見直し	
	14	過去問 オリジナルプリント (筆記・視聴覚問題対策)⑨ 回答と説明					前回の計算プリントの見直し	
	15	模擬試験(最終対策)					発表資料をまとめておくこと	
評価方法	(1)授業の中で過去問題を17回実施する。(2)正試験(筆記) 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。							
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合	
	定期試験	◎	◎				60%	
	過去問正答率	◎	◎		◎		40%	
履修上の注意	出席が16回に満たない場合は、正試験の受験資格を与えない。							

科目名	パーソナルカラーB										
科目名(英)	Personal Color										
単位数	2		時間数		30		担当者		中村・東		
実施年度	2022		実施時期		後期		担当者実務経験				
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年										
授業概要	色彩理論を十分に身につけ、パーソナルカラリスト検定習得を目指す。										
授業形式	講義： ○		演習： ○		実習：		実技：		※ 主たる方法：○ その他：△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標					
	○					色彩と文化を学び、色を分類する力を養う。					
		○				色彩の理論を理解し、色の選択が出来る。					
	○	○				色彩を活かし、テクニックを身につける。					
テキスト・教材 参考図書	パーソナルカラリスト検定公式テキスト・カラーカード・パーソナルカラリスト問題集3・2級 COLOR Arrangment										
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示				
	1	パーソナルカラーの特徴2～イエローアンダートーン					テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと				
	2	パーソナルカラー～前期まとめ					テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題				
	3	パーソナルカラー～前期まとめ					テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題				
	4	色彩と文化～染料・染色と顔料					テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題				
	5	色彩と文化～ヨーロッパの色の歴史					テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題				
	6	色彩と文化～まとめ					テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題				
	7	色彩理論～混色、照明と色、色の知覚効果					テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題				
	8	色彩理論～混色、照明と色、色の知覚効果					テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題				
	9	色彩理論～基本的な配色テクニック					テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題				
	10	CUS配色調和理論～配色調和とアンダートーン					テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題				
	11	色彩を活かすテクニック～ファッション概論とイメージワード					テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題				
	12	色彩を活かすテクニック～ディスプレイと色彩、インテリアと色彩					テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題				
	13	パーソナルカラリスト～パーソナルシーズンカラーとスタイリング					テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題				
	14	パーソナルカラリスト～ブライダルと色彩					テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題				
	15	パーソナルカラー～後期まとめ					テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題				
評価方法	(1)授業の中で小テストを3回実施する。(2)プリント、課題を実施する。										
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合			
	小テスト3回		○	◎				80%			
	課題			○		○		20%			
履修上の注意	出席が6回に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。										

科目名	ブライダルマーケティング													
科目名(英)	Marketing of Bridal													
単位数	2		時間数		30		担当者		福田 将寛					
実施年度	2022		実施時期		後期		担当者実務経験		ブライダルコンサルタント					
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年													
授業概要	ブライダル市場が望んでいる商品やサービスをどのように的確に開発し、提案し、販売していくかというブライダルマーケティングの創造と展開を積極的に行うために必要な基礎的な知識を体系的に習得する。マーケティングの概念を理解するところから集客戦略・成約率戦略について学ぶ。													
授業形式	講義： ○		演習： △		実習：		実技：		※ 主たる方法：○ その他：△					
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標								
	○					ブライダルにおけるマーケティングとは何かを説明することができる。								
		○				ブライダルにおけるマーケティングとは何かを理解した上で何か必要かを整理することができる。								
		○				ブライダルにおけるマーケティングを活かすために必要なことを考えることができる。								
		○				ブライダルにおけるマーケティングを集客・成約・商品開発の側面から体系的に考えることができる。								
				○		積極的な情報収集によるマーケティングについての自分の考えを説明することができる。								
テキスト・教材 参考図書	レジュメ													
授業計画	回数	授業項目・内容						授業外学修指示						
	1	オリエンテーション・マーケティングの概念と定義						マーケティング定義について調べておく						
	2	マーケティングとは												
	3	ブライダルマーケティングの重要性						事前にどのような媒体があるか調べておく						
	4	ブライダル広告とは①(各種広告媒体を知る)						事前にどのような媒体があるか調べておく						
	5	ブライダル広告とは②(NET媒体・SNS)												
	6	ブライダル広告の重要性和コスト～ブライダル産業の特性とロコミ～												
	7	市場調査～クラスター分析～												
	8	時代と市場・～結婚式の歴史～						ウエディングの商品とは何か考えておく						
	9	ブライダルの商品とは												
	10	商品開発とは～マーケットイン・プロダクトアウト～						課題についてレポートを作成の準備をすること						
	11	ブライダルマーケティングの視点～集客～						課題についてレポートを作成の準備をすること						
	12	ブライダルセールス～集客戦略との関係性～						課題についてレポートを作成の準備をすること						
	13	ブライダルマーケティングの視点～成約～						課題についてレポートを作成の準備をすること						
	14	ブライダルセールス～成約戦略との関係性～						授業終了時に示す課題についてレポートを作成すること(2時間)						
15	まとめ/課題の提示													
評価方法														
			言語情報		知的技能		運動技能		態度・意欲		その他		評価割合	
	小テスト		○		◎				◎				50%	
	宿題・レポート		○		◎				◎				50%	
履修上の注意	出席が10回に満たない場合は、追加でレポート課題を与える。													

科目名	ブライダルフォト演習									
科目名(英)										
単位数	1		時間数		15		担当者		入江 修	
実施年度	2022		実施時期		後期		担当者実務経験		プロカメラマンとして活躍	
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年									
授業概要	ブライダルの商品である記念写真やビデオ映像などの効果的な撮影方法やその技術、演出方法について学ぶ。									
授業形式	講義：△		演習：○		実習：		実技：		※ 主たる方法：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標				
	○					カメラによる撮影のテクニック習得のため使い方や効果の名称を熟知する。				
		○				カメラ撮影を行いよりよい写真映像にするための技術を身につける。				
		○				ブライダル音響・映像関係の基礎知識を習得する事が出来る。				
テキスト・教材 参考図書	プリント									
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示			
	1	ブライダルにおける写真・映像演出の現状とこれからの可能性								
	2	撮影演習(構図とアングルを考え、小物を撮影)								
	3	作品発表、解説								
	4	撮影演習(空間をスタイリングし、小物を撮影)								
	5	作品発表、解説								
	6	撮影演習(フォトブックに使えるブライダル小物を撮影)								
	7	作品発表、解説								
	8	写真および映像のプレゼンテーション方法								
	9									
	10									
	11									
	12									
	13									
	14									
	15									
評価方法										
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合		
	発表・作品			◎		○		100%		
履修上の注意										

科目名	海外ウエディング概論										
科目名(英)	Overseas Wedding Overview										
単位数	1		時間数		15		担当者		八尋		
実施年度	2022		実施時期		後期		担当者実務経験		旅行代理店勤務		
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年										
授業概要	海外ウエディングを知るために海外旅行の手続きや業界英語の習得及び海外ウエディングの魅力についてもビデオなどを見てオリジナルプランニングを作成してもらいます										
授業形式	講義：○		演習：		実習：		実技：		※ 主たる方法：○ その他：△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標					
	○					海外旅行と国内旅行の違い					
	○					海外旅行手続き及び業界英単語の習得					
	○	△				人気のある海外ハネムーン先、人気のチャペル、観光地について					
	○	△				オリジナルプランニングの作成					
テキスト・教材 参考図書	ブライダル雑誌・CD及び業界英単語プリント										
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示				
	1	海外ウエディングの特徴・魅力(海外旅行と国内旅行の相違点)									
	2	海外ウエディングの人気がある国・地域について(ビデオ視聴)									
	3	特に人気の高いハワイ・グアム・ヨーロッパについて									
	4	海外の現地事情(治安・季節・予算等)について									
	5	業界専門英単語について									
	6	海外ウエディング・ハネムーン現地体験談									
	7	海外ハネムーン及び現地挙式オリジナルプランニングの作成									
	8	定期テスト及びオリジナルプランニングの提出									
	9										
	10										
	11										
	12										
	13										
	14										
	15										
評価方法											
						言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験						◎		○		50%
	発表・作品					○	◎		○		50%
履修上の注意											

科目名	ブライダル接遇Ⅱ											
科目名(英)												
単位数	2		時間数		30		担当者		東 まゆみ			
実施年度	2022		実施時期		後期		担当者実務経験		専門式場にてフラワーコーディネーターとして勤務			
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年											
授業概要	ブライダル・ウエディング科が受験する国家試験(ブライダルプランナー検定3級)の実技試験対策を行う。											
授業形式	講義: △		演習: ○		実習: ○		実技:		※ 主たる方法:○ その他:△			
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標						
	△	○	○			ブライダル業務の接客について映像を見ながら正しい接客を学び実技試験の正答率を高める。						
テキスト・教材 参考図書	BIA ブライダルコーディネーターテキスト<スタンダード>、BIAブライダル用語辞典											
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示					
	1	プランナー検定対策(実技編) 検定内容の説明										
	2	プランナー検定対策 (実技編)接客用語の復習					ビジネスマナーの復習をしておく					
	3	プランナー検定対策 (実技編)挨拶、立ち振る舞い練習										
	4	プランナー検定対策 (実技編)案内場面の練習①										
	5	プランナー検定対策 (実技編)案内場面の練習②										
	6	プランナー検定対策 (実技編)中間小テスト①					5までの復習をする					
	7	プランナー検定対策 (実技編)接客場面の練習①										
	8	プランナー検定対策 (実技編)接客場面の練習②										
	9	プランナー検定対策 (実技編)接客場面の練習③										
	10	プランナー検定対策 (実技編)接客場面の練習④										
	11	プランナー検定対策 (実技編)中間小テスト②					10までの復習をする					
	12	プランナー検定対策 (実技編)接客場面の練習⑤										
	13	プランナー検定対策 (実技編)接客場面の練習⑥										
	14	プランナー検定対策 (実技編)まとめ					14までの復習をする					
	15	プランナー検定対策 (実技編)テスト										
評価方法	(1)授業の中で実技小テストを3回実施する。(2)接客シナリオ作成 (3)接客発表 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。											
		言語情報		知的技能		運動技能		態度・意欲		その他		評価割合
	小テスト	○		△								50%
	課題	○										10%
	発表・作品			△		○						40%
履修上の注意												

科目名	PowerPointプレゼンテーション											
科目名(英)	PowerPoint											
単位数	2単位		時間数		30時間		担当者		山田 智子			
実施年度	2022年度		実施時期		後期		担当者実務経験					
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科 2年											
授業概要	ビジネスの現場で必要とされる、プレゼン能力の向上を図ることを目的として実施する。PPの効果的な使用方法を学び、目的に応じたプレゼンテーションの資料を組み立て、作成できることを目指す。また就職活動のプレゼンにも対応できるようにする。											
授業形式	講義：△		演習：○		実習：		実技：		※ 主たる方法：○ その他：△			
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標						
			○			PowerPointの基本操作ができる(入力・表・グラフ・図解・イラスト)						
		○	○			目的に応じたプレゼン用資料を作成する						
テキスト・教材 参考図書	なし											
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示					
	1	PowerPoint基本操作(テキスト・表・グラフ)①										
	2	PowerPoint基本操作(テキスト・表・グラフ)②										
	3	PowerPoint基本操作(図解・イラスト)①										
	4	PowerPoint基本操作(図解・イラスト)②										
	5	PowerPoint基本操作(目的にあわせた図解の作成)①										
	6	PowerPoint基本操作(目的にあわせた図解の作成)②					基本操作確認課題作成					
	7	プレゼン資料作成基礎①										
	8	プレゼン資料作成基礎②										
	9	プレゼン資料作成基礎③										
	10	プレゼン資料作成基礎④					プレゼン資料課題作成					
	11	プレゼン資料作成応用①										
	12	プレゼン資料作成応用②										
	13	プレゼン資料作成応用③										
	14	プレゼン資料作成応用④					プレゼン資料課題作成					
	15	プレゼン最終課題作成										
評価方法	(1)基本操作確認課題提出 (2)プレゼン資料課題①提出 (3)プレゼン資料課題②提出 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。											
		言語情報		知的技能		運動技能		態度・意欲		その他		評価割合
	基本操作課題提出				○		◎				60%	
	プレゼン資料課題①提出				○		◎				20%	
	プレゼン資料課題②提出						◎				20%	
履修上の注意	出席が10回に満たない場合は単位を与えない。操作技能が3級レベルに達しない場合は補講を実施する											

科目名	イラストレータフォトショップ										
科目名(英)	Illustrator/Photoshop										
単位数	2		時間数	30		担当者	森 秀 樹				
実施年度	2022		実施時期	後期		担当者実務経験	広告デザイン事務所経営				
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年										
授業概要	就職現場で求められているパソコンソフトのイラストレーターやフォトショップを使い慣れるようにする。そのために文字やイラスト、写真を使ったグラフィック的な練習作品づくりを複数回行い、最終課題では与えられたテーマに沿ったイベント案内チラシの制作を行う。										
授業形式	講義：△		演習：		実習：		実技：		※ 主たる方法：○ その他：△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標					
			○			パソコンのソフト(イラストレーターとフォトショップ)を使い。簡単なデザイン物が作れる。					
		○				伝える相手を思いやり、それを形(デザイン)に反映させることができる。					
				○		期限までに制作し、確実に提出ができる。(余力があれば、複数案提出する)					
テキスト・教材 参考図書	・なし。その都度必要に応じて、データやコピー物を配布する。										
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示				
	1	授業の説明。使用ソフト(イラレ、フォトショ)の説明。					・教科書を使用しないため、各自でメモをとること。				
	2	イラレ①-文字を中心として、自己紹介ページを作る。1/2					・必要に応じて、各自メモをとること。 また、メモを読み返し復習をしておくこと。				
	3	イラレ②-文字を中心として、自己紹介ページを作る。2/2→提出					・提出時間を守ること。				
	4	イラレ③-簡単に描ける図形の取扱い。選択、拡大縮小、彩色等。1/3					・必要に応じて、各自メモをとること。 また、メモを読み返し復習をしておくこと。				
	5	イラレ④-簡単に描ける図形の取扱い。回転、移動、複製等。2/3					〃				
	6	イラレ⑤-簡単な図形を作ってデザイン物を作る。3/3 → 提出					・提出時間を守ること。				
	7	フォトショ①-写真の初歩的な取扱い。明度、彩度の調整、回転等。					・必要に応じて、各自メモをとること。 メモを読み返し復習をしておくこと。				
	8	フォトショ②-写真の初歩的な取扱い。不要物削除、切り抜き写真等。					〃				
	9	(イラレ+フォトショ)を使ってウエルカムボードをデザインする。1/3					・必要に応じて、各自メモをとること。 また、メモを読み返し復習をしておくこと。				
	10	(イラレ+フォトショ)を使ってウエルカムボードをデザインする。2/3					〃				
	11	(イラレ+フォトショ)を使ってウエルカムボードをデザインする。3/3 → 提出					・提出データ数及び提出時間を守ること。				
	12	(イラレ+フォトショ)を使って、イベント案内チラシを作る。1/4 (最終課題)					・日頃から、紙媒体に興味を持っておくこと。				
	13	(イラレ+フォトショ)を使って、イベント案内チラシを作る。2/4					・これまでのメモを読み返し復習をしておくこと。				
	14	(イラレ+フォトショ)を使って、イベント案内チラシを作る。3/4					〃				
	15	(イラレ+フォトショ)を使って、イベント案内チラシを作る。4/4 → 提出					・提出データ数及び提出時間を守ること。				
評価方法	(1)小作品づくりを複数回行う。(2)最終課題作品制作---これまでの授業を通して学んだスキルを活かし、与えられたテーマに沿ったイベント案内チラシを制作する。以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。										
		言語情報		知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合			
	課題作品制作			○	○	◎	◎	50%			
	最終作品			○	○	◎	◎	50%			
履修上の注意	全ての課題作品の提出がなされない場合は評価の採点を行わないので、必ず全て提出すること。 (企業研修や学校が認めた理由があり提出ができない場合は届け出を確認した上で評価を考慮する。)										

科目名	手話											
科目名(英)												
単位数	2		時間数		30		担当者		平嶋先生			
実施年度	2022		実施時期		後期		担当者実務経験					
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年											
授業概要	手話入門編 視覚的にものをとらえる工夫や様々な手段を使って聴覚がい者に伝え合うことを学ぶ 手話の基本を身につける(指文字、挨拶、数字等) 結婚式場にて手話でご案内ができるようになる											
授業形式	講義：△		演習：○		実習：		実技：		※ 主たる方法：○ その他：△			
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標						
	○					聴覚障がいの基礎知識を覚える						
	○					聴覚障がい者の生活を知ること、どのようなサポートが必要かを考え行動することができる						
		○				手話入門(実演)						
			○			結婚式場にて手話で案内ができる						
テキスト・教材 参考図書	プリント											
授業計画	回数	授業項目・内容						授業外学修指示				
	1	名前の紹介										
	2	家族の紹介										
	3	数を使って										
	4	趣味について										
	5	仕事について										
	6	住所の紹介										
	7	自己紹介										
	8	中間確認テスト										
	9	結婚式の場面でのお客様案内										
	10	披露宴会場内での料理、飲み物説明										
	11	気分が悪そうなお客様への手話										
	12	災害のときの案内										
	13	感謝、御礼について										
	14	復習/実技試験										
	15	実技試験										
評価方法	(1)小テスト5回実施する (2)レポート提出 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。											
		言語情報		知的技能		運動技能		態度・意欲		その他		評価割合
	小テスト(筆記)3回	◎		○								60%
	小テスト(実技)2回					◎		○				30%
	レポート	○						○				10%
履修上の注意												

科目名	社会教養ⅡB											
科目名(英)												
単位数	2		時間数		30		担当者		東 まゆみ			
実施年度	2022		実施時期		後期		担当者実務経験		専門式場にてフラワーコーディネーターとして勤務			
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年											
授業概要	就職活動に向けて、面接やエントリーシートの書き方の対策を行う。社会人としてブライダル業界で活躍できる人財になる為に必要な要素を知る。											
授業形式	講義：○		演習：		実習：		実技：		※ 主たる方法：○ その他：△			
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標						
	○					就職内定						
	○					面接にて実力が発揮できるようになる。						
	○	○				社会の事を知り就職後も生かせるよになる。						
テキスト・教材 参考図書	就職ガイドブック ブライダルのお仕事（ウエディングジョブ発行）											
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示					
	1	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導										
	2	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導										
	3	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導										
	4	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導										
	5	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導										
	6	日本の伝統文化について学ぶ①										
	7	日本の伝統文化について学ぶ②										
	8	社会人としてのお付き合いマナー										
	9	年金について学ぶ、就活指導										
	10	裁判について学ぶ、就職指導										
	11	裁判ウォッチング①										
	12	裁判ウォッチング②										
	13	博多の街探索(歴史や観光地について)①										
	14	博多の街探索(歴史や観光地について)②										
	15	社会人マナー研修										
評価方法	(1)宿題・レポート提出 評価上記提出「R」とする。”											
			言語情報		知的技能		運動技能		態度・意欲		その他	評価割合
	宿題・レポート				◎				○			100%
履修上の注意												

科目名	模擬結婚式(プランナー専攻)									
科目名(英)										
単位数	6		時間数	90		担当者	中村 直輝			
実施年度	2022		実施時期	後期		担当者実務経験	専門式場:ウエディングプランナー(8年) ドレスショップマネージャー(2年)			
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科 2年									
授業概要	2年後期に開催される模擬結婚式に向けて、プランナー専攻として全体テーマに基づいた結婚式の企画・プランニングを行う。披露宴内の演出・コーディネート・進行プログラム・料理サービス・音響照明・ペーパーアイテム・ブライダルアイテム全般の決定及び準備を行う。									
授業形式	講義: ○		演習:		実習:		実技:		※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標				
	○	○				結婚式の進行プログラムの作成				
	○	○	○			結婚式の音響照明の決定と映像演出の作成				
	○	○	○			結婚式の料理サービスの指揮と会場全体の運営(キャプテン)ができる。				
	○	○				結婚式のテーマに合わせたコーディネート及び装飾品の企画提案。				
	○	○	○			ブライダルアイテムの提案と作成(ペーパーアイテム)				
テキスト・教材 参考図書	BIA ブライダルコーディネーターテキスト<スタンダード>、BIAブライダル用語辞典、ゼクシィ									
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示			
	1~4	模擬婚概要説明・各専攻の役割説明・全体でのテーマ考察								
	5~8	模擬婚会場見学					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
	9	講義:コンセプト作成について 模擬婚コンセプトシート作成					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
	10	全体へのコンセプト説明/役割の最終確認					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
	11~13	講義:模擬婚進行決め/役割毎の準備					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
	14~16	全体へ進行説明/リハーサル					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
	17・18	学内リハーサル反省会/役割毎の準備					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
	19・22	校内リハーサル					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
	23・24	1か月前リハーサルへ向けた最終準備					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
	25~28	1か月前リハーサル					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
	29~32	校内リハーサル					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
	33~36	模擬結婚式(前日準備)								
	37~40	模擬結婚式(本番)								
	41・42	備品片付け・整理整頓								
	43~45	模擬婚レポート作成								
評価方法	(1)レポート提出(2)課題を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。									
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合		
	レポート提出		◎	◎		◎		70%		
	課題		○	○		○		30%		
履修上の注意	出席が31回に満たない場合は、評価を与えない。									

科目名	プランナー検定対策											
科目名(英)	wedding planner test measure											
単位数	2		時間数		30		担当者		中村 直輝			
実施年度	2022度		実施時期		後期		担当者実務経験		専門式場:ウエディングプランナー(8年) ドレスショップマネージャー(2年)			
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科 2年											
授業概要	国内と海外のブライダルに関する知識を学び、ブライダル・ウエディング科が受験する検定試験(ブライダルプランナー検定)の筆記問題の対策を行う。											
授業形式	講義: ○		演習:		実習:		実技:		※ 主たる方法:○ その他:△			
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標						
	○	○				検定の過去問(筆記問題)対策を行い、筆記問題の正答率を高める。						
	○					国内のウエディングに関する一定の知識を取得できる。						
	○					海外のウエディングに関する一定の知識を取得できる。						
テキスト・教材 参考図書	ABC協会発行公式書籍 「The Business of Japanese Weddings」 「The Business of American Weddings」											
授業計画	回数	授業項目・内容						授業外学修指示				
	1～5	プランナー検定対策 lesson1										
	6～10	プランナー検定対策 lesson2										
	11～15	プランナー検定対策 lesson3										
	16～20	プランナー検定対策 lesson4										
	21～25	プランナー検定対策 lesson5										
	26～30	プランナー検定対策 lesson6										
	31～35	プランナー検定対策 lesson7										
	36～40	プランナー検定対策 lesson8										
	41～45	プランナー検定対策 lesson9										
	46～50	プランナー検定対策 lesson10										
	51～55	プランナー検定対策 lesson11										
	56～57	プランナー検定対策 まとめと振り返り										
	58	プランナー検定対策 模擬試験①										
	59	プランナー検定対策 模擬試験②										
	60	プランナー検定対策 模擬試験③										
評価方法	(1)授業の中で小テストを30回実施する。(2)レポート・課題 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。											
		言語情報		知的技能		運動技能		態度・意欲		その他		評価割合
	小テスト	◎		◎								60%
	レポート・課題	◎		◎				◎				40%
履修上の注意	出席が20回に満たない場合は、正試験の受験資格を与えない。											

科目名	レストランサービス技能検定対策B										
科目名(英)											
単位数	2		時間数		30		担当者		小形先生		
実施年度	2022		実施時期		後期		担当者実務経験				
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年プランナーコース										
授業概要	秋季に実施される「レストランサービス技能検定3級(実技試験)」の合格を目指し、課題に特化した接客の基本、朝食・昼食におけるサービス技術を習得する。										
授業形式	講義:		演習: ○		実習:		実技:		※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標					
	○					朝食・昼食時のサービスの流れを覚える					
		○				オーダーテイクや食事提供時の説明、問いかけの言葉を状況に応じて使い分けることができる					
			○			技能試験実技に必要なサービス技術を習得し、合格する					
テキスト・教材 参考図書	日本ホテル・レストランサービス技能協会 西洋料理 料飲接客サービス技法										
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示				
	1	技能検定の概要説明、実技試験の流れ説明									
	2	基礎練習 & バッシング & リセットでタイムを意識する									
	3	スマートなトレイサービス & 正しい料理の提供									
	4	水のサービス～リセットまで(除く オーダーテイク)①									
	5	水のサービス～リセットまで(除く オーダーテイク)②									
	6	水のサービス～リセットまで(オーダーテイク含む)①									
	7	水のサービス～リセットまで(オーダーテイク含む)②									
	8	ご案内～リセットまで(すべての課題をやってみよう)①									
	9	ご案内～リセットまで(すべての課題をやってみよう)②									
	10	通し練習(目標時間10分以内)					実習服着用(靴も受験時に履く靴を持参すること)				
	11	通し練習(目標時間9分以内)					実習服着用(靴も受験時に履く靴を持参すること)				
	12	通し練習(目標時間8分以内)					実習服着用(靴も受験時に履く靴を持参すること)				
	13	失敗しても立て直そう! ①(こぼした時、落とした時の対処方法)					実習服着用(靴も受験時に履く靴を持参すること)				
	14	失敗しても立て直そう! ②(間違えた時の対処方法)					実習服着用(靴も受験時に履く靴を持参すること)				
	15	通し練習(目標時間7分半以内)					受験時の身だしなみで受講(爪も切っておくこと)				
評価方法	(1) 中間テスト(授業中随時実施) (2) 通し練習時の所要時間 (3) 検定結果 以上を下記の観点、割合で評価する 成績評価はS(90点以上)、A(80点以上)、B(70点以上)、C(60点以上)、D(59点以下)とする										
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合				
	中間テスト			○			50%				
	通し練習			○	○		30%				
	検定結果			○			20%				
履修上の注意	出席が11回に満たない場合は、単位を付与しない。										

科目名	模擬結婚式(ドレス・フラワー専攻)						
科目名(英)							
単位数	6		時間数	90		担当者	東 まゆみ
実施年度	2022		実施時期	後期		担当者実務経験	専門式場にてフラワーコーディネーター勤務
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科 2年						
授業概要	2年後期に開催される模擬結婚式に向けて、ドレス・フラワープランナー専攻としてモデルのヘアメイクや会場装花の企画・プランニングを行う。						
授業形式	講義: △		演習: ○		実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
		△	○			テーマに沿ったモデルの衣裳、ヘアメイクができる	
		△	○			テーマに沿った会場のテーブルコーディネートができる	
		△	○			テーマに沿ったモデルに合わせてブーケ作成ができる	
テキスト・教材 参考図書	BIA ブライダルコーディネーターテキスト<スタンダード>、BIAブライダル用語辞典、ゼクシィ						
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示
	1～4	模擬婚概要説明・各専攻の役割説明・全体でのテーマ考察					
	5～8	模擬婚会場見学					
	9	役割決め					
	10	模擬結婚式までのスケジュール決め					
	11～13	モデルの衣裳決め					モデルを決める
	14～16	モデルの衣裳に合わせたヘアメイク練習					
	17・18	会場装花提案、作成練習					式場に合わせた花をしらべておく
	19・22	校内リハーサル					
	23・24	モデルに合わせたブーケ提案、作成					
	25～28	1か月前リハーサル					
	29～32	校内リハーサル					
	33～36	模擬結婚式(前日準備)					
	37～40	模擬結婚式(本番)					
	41・42	備品片付け・整理整頓					
	43～45	模擬婚レポート作成					
評価方法	(1)レポート提出(2)課題を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	レポート提出	◎	◎		◎		70%
	課題	○	○		○		30%
履修上の注意	出席が31回に満たない場合は、評価を与えない。						

科目名	ブライダル衣裳Ⅱ									
科目名(英)										
単位数	2		時間数		30		担当者		島崎満美子	
実施年度	2022		実施時期		後期		担当者実務経験		プランナー19年、衣裳3年	
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年(ドレスビューティー・フラワーコース専攻)									
授業概要	ドレス検定にむけての洋装、日本の婚礼について学びます。									
授業形式	講義:		演習:		実習:		実技:		※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標				
	○	○		○		日本におけるウエディングの基礎知識を説明することができる				
	○	○		○		アメリカ、キリスト教式での基礎知識を説明することができる				
		○	○	○		洋装の基礎知識(素材、ライン、ネック含む)違いを比較することができる				
	○	○		○		和装の基礎知識を述べるることができる				
テキスト・教材 参考図書	Flower Arrangements for American Weddings/The Business of Japanese Weddings									
授業計画	回数	授業項目・内容							授業外学修指示	
	1	ウエディング業界の現状								
	2	日本におけるウエディング 挙式スタイル								
	3	日本におけるブライダルの知識(六輝、引出物等)								
	4	洋装 ウエディングドレス・メンズ衣裳・付属品								
	5	日本の婚礼準備の打ち合わせについて								
	6	日本の婚礼料理に関すること。配席について								
	7	論文の記述の仕方								
	8	日本の婚礼の歴史								
	9	日本の婚礼における写真・ビデオ								
	10	総復習 小テスト								
	11	和装の基礎知識								
	12	日本の美容着付に関すること								
	13	米国のブライダルパーティーに関すること								
	14	500文字以内の論文の演習								
	15	4の実践								
評価方法										
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合		
	小テスト		○	○		○		80%		
	発表・作品		○	○		○		20%		
履修上の注意										